



みなのまち 皆野町



町の概要

皆野町は、秩父地域北部に位置する面積63.74km²、人口約9千人の町です。

地勢は、美の山・大霧山・破風山・城峯山など500～1,000m級の山々に囲まれており山がちで、町の中央を流れる荒川両岸に市街を形成しています。

交通網は、西関東連絡道路の一部である皆野寄居バイパスの出入口が2か所、秩父鉄道2駅（うち急行停車1駅）、乗合バスが3路線あります。

皆野町のデータ

面積	63.74km ²
人口	8,724人(R7.11.1)
世帯数	3,941世帯(R7.11.1)
事業所数	499事業所(R3経済センサス)
従業員数	3,919人(R3経済センサス)
製造品出荷額等	10,886百万円(R2) (RESAS 地域経済分析システム)

皆野町の産業

他の秩父地域の市町と同様、古くは養蚕業・繊維工業で栄えました。養蚕業等の衰退後は、電子部品・金属製品製造業や採石・土石製品製造業などが盛んになりました。

近年は、川や温泉など豊かな観光資源を利用した、レジャー産業も盛んになってきています。

主な立地企業（順不同）

ジュウゼン製造株、株上武、診療印刷株、秩父温泉株、(医)徳洲会、ヤマト運輸株、有恒鉱業株、ユタカ電機製作所、大曾根商事株

産業インフラ

上水道は、秩父地域1市4町で一部事務組合を構成し運営しており、町内の山間部以外に整備されています。下水道は、隣接する長瀬町と一部事務組合を構成し運営をしており、大字皆野地区のほとんどで整備されています。

また、皆野町全域にNTTの光通信網が整備されています。

住環境

町内には、救急指定病院1か所、病院・診療所6か所、歯科診療所4か所(R7.11月末現在)があり、日ごろの健康管理から万が一の救急対応まで安心です。

地域資源

美の山の桜や、秩父高原牧場のポピーなど、“花”に囲まれた町です。大規模に観光地化されたものはありませんが、いたるところで身近に“花”を感じられます。

また、埼玉を代表する民謡「秩父音頭」の発祥の地として、毎年8月14日には秩父音頭まつりが開催されます。他にも伝統的な文化が色濃く残り、町内の7地区で伝統の獅子舞が演じられています。



秩父音頭まつり